

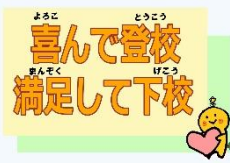


かけはし

さいたま市立三室小学校
学校だより10月号
令和7年9月30日

学校教育目標

自ら学び 心豊かに たくましく生きる児童の育成



レジリエンス

校長 三島 公夫

「自分らしく幸せに生きる権利を『人権』といいます。人権は人間が生まれながらに持っているものです。」

これは、9月22日(月)、第4学年で行った「弁護士によるいじめ防止のための特別授業」での、山崎真紀弁護士さんのお話の一部です。山崎弁護士さんは続けます。

「人権は、皆さん一人ひとりが持っているし、隣の人ももっています。つまり、あなたも幸せに生きたいと思うし、同じように隣の人も幸せに生きる権利があるのです。いじめ問題を考える時には、いつもこのことを頭に思い浮かべてください。」

なぜ、いじめは許されないのか。特別授業は、この問いに対して根拠を明確にして、本気で学んだ1時間でした。裏面に、特別授業の記事を掲載しました。

時代や社会の変化が激しく、速くなってきている今、「レジリエンス」が注目されています。レジリエンスとは、心理学の分野で「心の弾力性や困難を乗り越えて回復する力」を意味する言葉です。レジリエンスは元々物理学の用語で、心理学としての研究は50年ほど前から始まったといいます。戦争や自然災害などの悲惨な出来事に遭ったにもかかわらず、その後、心的外傷後ストレス障害(PTSD)や精神性の疾患を発症しない人たちの要因について研究したことがきっかけだったそうです。そこから分かったことは、大きなストレスにさらされて一時的には落ち込みながらも、そこにうまく適応したりそこから立ち直ったりしていくことが見られることから、人間には「困難な体験からの回復、元に戻る力＝レジリエンス」があるということでした。

現代において、自然災害は他人事ではありません。また、子どもたちにとって、学習や健康、友達との人間関係の悩みは、身近な、場合によっては大きなストレスにもなり得ます。そして、このような困難にはこれから、生きていく中で誰もが直面していくことでもあります。しかし、レジリエンスが育っていれば、その困難を乗り越えられる、あるいは、自分で乗り越えようとするかもしれないのです。

このレジリエンス、その人が元来もっているとかもっていないとかではなく、誰もが学習し、発達させることができます。その基本は、日常的に出会うであろう“失敗”と“立ち直り”の積み重ねです。大なり小なり失敗は日常生活の中でいくつも起こるものですが、その一つ一つにしっかりと向き合い、失敗から立ち直っていく過程を経験していくことで、“回復できる自分”に気づき、自信をもてるようになっていきます。そして、このような経験の積み重ねは、やがて、「これまでもつまずきや失敗を乗り越えられたのだから、今回も何とかなる」という自分だけが感じる自信に発展します。この時にこそ「自分はこの困難からきっと立ち直れる」という立派なレジリエンスに昇華しているのです。その際、「失敗×立ち直り＝回復できる自分」と、掛け算の考え方を当てはめてみるといいかもしれません。失敗や立ち直りの度合いが大きいほど、回復できる自分、つまりレジリエンスが大きくなります。ということは、子どものためという気持ちから失敗を防ごうと大人が先回りすることは、レジリエンスを育む上ではどうやら逆効果になるとも言えます。

レジリエンスとは、決して折れない強靱な心ではなく、「時には折れたり曲がったりするけれど、また立ち直る心」なのだと理解すると、変化が激しく、先行き不透明だともいわれるこれからの時代にどうしても必要な、そして大きなパワーになりそうです。

【10月の行事予定】 ※予定は変更となる場合があります

10月の生活目標：本をたくさん読もう



日	曜	朝	行事
10/1	水	講話朝会	委員会
2	木	学級	4年校外学習（宇宙科学館、桜環境センター） 1年みむろ文庫読み聞かせ SSW
3	金	学級	6年修学旅行1日目、1年給食試食会 3年みむろ文庫読み聞かせ SSW
4	土		6年修学旅行2日目
5	日		
6	月	がんばり	6年振替休業日
7	火	学級	5年館岩自然の教室1日目 6年みむろ文庫読み聞かせ SSW
8	水	学級	5年館岩自然の教室2日目 4年見沼探検 SSW
9	木	学級	5年館岩自然の教室3日目 2・4年みむろ文庫読み聞かせ SSW
10	金	G・S	1年遠足（東武動物公園）
11	土		
12	日		
13	月		スポーツの日
14	火	G・S	6年ハートフルサッカー SSW
15	水	音楽朝会	月曜時間割、クラブ
16	木		就学時健康診断、特別日課3時間（下校11:20） SC、SSW
17	金	三室タイム	SSW
18	土	学級	通常日課3時間（下校11:50） 学校公開日（1・2校時：授業公開） PTA文化イベント（3校時：公開なし）
19	日		
20	月		振替休業日
21	火	G・S	個人面談（希望者）
22	水	表彰朝会	個人面談（希望者） クラブなし5時間 2～6年チャレンジスクール
23	木	G・S	個人面談（希望者） 第2回学校運営協議会 13:15- SSW
24	金	後期運営 任命式	個人面談（希望者） 4年さくら草特別支援学校交流学习
25	土		三室中央公園開園イベント10:30-【金管バンド出演】 三室地区文化祭（三室公民館）10:00-16:00
26	日		三室地区文化祭（三室公民館）10:00-15:00
27	月	読書	5年・なかよし みむろ文庫読み聞かせ 3～6年G・S探究タイム（6時間授業）
28	火	G・S	個人面談予備日
29	水	目標朝会	避難訓練、クラブ
30	木	G・S	2・4・6年歯科健診、6年つぼみの日
31	金	三室タイム	木曜日課

三室小学校ブログ（みむろんの部屋）

教育活動の様子を、日々お知らせしています。
<https://mimuro-e.saitama-city.ed.jp/blog>

のぞいて
みてね



9月の安全点検の結果、学校の施設・設備に特に異常はありませんでした。

学校公開について

10月18日（土）に学校公開を行います。それに伴い、10月20日（月）は振替休業日となります。

1・2校時は授業公開、3校時は体育館でのPTA文化イベントとなります。（文化イベントの公開はありません。）

各学級で公開する教科及び授業会場につきましては、10月14日（火）に配信いたします。

詳しくは、9月1日（月）に配信した案内をご確認ください。学校ホームページの「保護者の皆さま」ページにも掲載しています。

スクールロイヤーによる いじめ防止の特別授業

9月22日（月）に、さいたま市スクールロイヤーの山崎真紀弁護士を講師として招き、4年生を対象とした、いじめ防止の特別授業を実施しました。

三室小学校では、いじめ防止基本方針の中で、「いじめ」をすることは、絶対許しません。「いじめ」を見て見ぬふりすることも絶対に許しません という合言葉を示しています。

今回の授業を受けた4年生だけでなく、三室小学校全体で、「いじめを許さない」学校づくりに引き続き取り組んでまいります。



さいたま市タウンミーティング

9月2日（火）16時より、オンラインによる「さいたま市タウンミーティング」が開催され、「地域の暮らしを支える移動について考えよう」というテーマについて、市内5校の代表児童と市長とが意見交換を行いました。

三室小学校からは、5・6年前期運営委員の代表5名が参加しました。自分の意見を堂々と述べ、他校の児童の意見や市長からのコメントに真剣に耳を傾ける姿が印象的でした。



～参加児童の振り返りより～

「緊張したけれど、自分の意見を市長さんにしっかり聴いてもらい、コメントもしてもらえてよかった」
「いろいろな小学校の人の意見を聴けてよかった」
「市長と直接お話しでき、自分の意見を聴いていただけたことがとてもよい経験になりました」

不審者等侵入対応訓練

9月19日（金）に、不審者等が校内に侵入した場合を想定した対応訓練を行いました。

子どもたちを守るために教職員はどのように動けばよいのか。また、万が一の場合、子どもたち自身が自らの身を守るためにどう対応したらよいのか。

実際の動きを通して学ぶとともに、浦和東警察署の方に具体的な指導をいただきました。

